

口永良部島の噴火による被害状況等について

※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成26年8月3日
18時00分現在
内閣府

1. 火山活動の状況(気象庁情報:8月3日16:30現在)

(1)これまでの状況

口永良部島(鹿児島県屋久島町)では、8月3日12時24分に新岳付近で噴火が発生した。遠望カメラでは、灰色の噴煙が火口縁上800m以上上がった。噴火が発生したのは1980年9月以来。

火山活動が高まっていることから、気象庁は3日12時50分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル1(平常)から3(入山規制)に引き上げた。口永良部島で噴火警戒レベルを3に引き上げたのは平成20年(2008年)10月27日以来。

(2)今後の見通し

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴火等に警戒が必要。

風下側では、火山灰だけでなく、小さな噴石が遠方まで風に流されるため注意が必要。降雨時には土石流に注意が必要。

2. 人的・住家被害の状況(消防庁調べ:8月3日 16:30現在)

(1)人的被害

被害情報なし

(2)住家被害

被害情報なし

3. 避難の状況

(1)避難指示・勧告等(消防庁調べ:8月3日 16:30現在)

屋久島町が避難準備情報発令【77世帯135名】(8月3日13:00)

(2)自主避難(消防庁調べ:8月3日 16:30現在)

91名(避難所:金岳小体育館及び保健福祉館)

4. 政府の主な対応

(1)関係省庁災害警戒会議等の開催

口永良部島の噴火に係る関係省庁災害警戒会議を開催予定。(8月4日10:00)

(2)各府省庁の対応

①内閣府の対応

・情報連絡室を設置(8月3日12:50)

②気象庁の対応

・火口周辺警報を発表。噴火警戒レベルを1(平常)から3(入山規制)に引き上げ。

(8月3日12:50)